

ちょうふ


ISO 譜

第 43 号 (16.8.31)

発行：環境保全課 ISO 事務局 (内 7086)

排出物を適正に分別しよう！！

今年の 2 月から，調布市内でプラスチックの分別収集が開始したことに伴い，サイト内（本庁舎及びごみ対策課）において



もプラスチックの分別を開始いたしました。これまで不燃物として扱っていたものの多くがプラスチックとして資源化された結果，不燃物の量が減少し，資源化率が上昇

しました(右表参照)。

排出物を適正に分別すると，再び資源として有効利用することができ，限りある資

	16 年 2 月～7 月	15 年 2 月～7 月
カン	1,967 Kg	2,142 Kg
ビン	913 Kg	899 Kg
ペットボトル	1,196 Kg	874 Kg
プラスチック	1,822 Kg	
資源物	5,898 Kg	3,915 Kg
不燃物	3,028 Kg	9,011 Kg
資源化率	66 %	30 %

本庁舎とごみ対策課の数値を合算。
小数点第 1 位を四捨五入。

源を無駄にすることなく，かつ，ごみの最終的な行き先である最終処分場への負担も少なくなります。分別をしないまままだ，まだ利用可能なものもごみになってしまいます。「混ぜれば

プラマークのあるものは
プラスチックとして排出しましょう



ごみ，分ければ資源」なのです。

適正な分別は，立派な環境保全活動といえます。日頃から，職場においても家庭においても，排出物を適正に分別しましょう！！